

2023年度 TOKYO SKI College I 実施要項

1. 行事主催・主管

主催 公益財団法人 全日本スキー連盟
主管 一般財団法人 東京都スキー連盟

2. 役員・運営

1. 役員

i. 立会責任者 : 一般財団法人 東京都スキー連盟 教育本部長 戸井田 寛
ii. 担当理事 : 一般財団法人 東京都スキー連盟 理事 山崎 智宏
iii. 主任講師 : 全日本スキー連盟 教育本部 スキー技術員 大森 光紘
iv. 運営主任 : 全日本スキー連盟 教育本部 スキー技術員 平野 豊成

3. 会期・会場

会期 : 2023年2月18日(土) ~ 2月19日(日)
会場 : 野沢温泉スキー場

4. 連絡先

宿舎本部 山のホテル 大瀧 TEL : 0269-85-4000

5. 講師一覧 全8名 ※ワークショップ形式にて、実施します。

ワークショップ	ワークショップ内容	講師
A	● 2023年度研修課題(基礎)	斎藤泰英(SAJ デモンストレーター)
		末松明(元 SAJ デモンストレーター)
B	● 2023年度研修課題(実践)	川端佑沙(ナショナルデモンストレーター)
		頼光一太郎(SAJ デモンストレーター)
C	● ポール入門・体験 -ポールを利用して一気にレベルアップ!-	大瀧徹也(元アルペンナショナルチーム)
		補助員(SAJ 技術員)
D	● クルージングセッション -風花&悠と野沢を滑り尽くそう!-	根本風花(SAJ デモンストレーター)
		小田切悠(SAJ デモンストレーター)

6. 行事日程

2/18(土)	2/19(日)
08:45~09:00 受付・健康管理表提出 ※1	09:00 午前集合・点呼
09:00 午前集合 ➤ 日影ゲレンデインフォメーションセンター前付近 ※以降の集合場所も同じ	09:30~11:30 ワークショップ(午前)
09:30~11:30 ワークショップ(午前)	12:45 午後集合
12:45 午後集合	13:00~15:00 ワークショップ(午後)
13:00~15:00 ワークショップ(午後) ※終了後、解散。	15:00 ワークショップ終了後解散

※1 Web 受付時間は、0:00~8:50 です。

当日出発前など事前に Web 受付をしてください現地での対応がスムーズです。詳細は、次ページ参照。

2023年度 TOKYO SKI College I 実施要項

7. 留意・連絡事項

- 「新型コロナウイルス感染拡大予防ガイドライン」に従い、行事への参加をお願いします。
 - [新型コロナウイルス感染拡大予防ガイドライン](#) #最新版をご参照ください。
 - マスク(フェイスマスク、ネックウォーマー)等の着用をお願いします。
- Tokyo SKI College では、受付を **Web 受付**にて行います。
 - Web 受付では、**SAJ 会員番号**の記入が必要となりますので、お手元にご用意ください。
 - Web 受付時に**健康確認表**に回答頂きます。当日朝の**検温**を忘れずにお問い合わせ致します。
 - Web 受付時にクリニック(理論/実技)、指導員研修会(理論)の e ラーニングコンテンツ視聴確認を行います。必要となる e ラーニングコンテンツを参加時までに見聴ください。
 - Web 受付 ※Web 受付時間は、**当日の 0:00~8:50** までとします。



- <https://forms.gle/fTyFqehDSCiEfAKP7>
- 当日出発前など事前に Web 受付をしてください、現地での対応がスムーズです。
- **本行事は、各自でリフト券を手配願います。ご準備の上、集合場所にお集りください。**
- 天候不良等により、時間・場所・研修内容が変更となる場合があります。
 - 各変更情報は、[東京都スキー連盟 Facebook ページ](#)にて、お知らせします。
- 体調不良等が生じた場合は、担当講師/役員に申し出てください。(無理は禁物、早めの休養を。)
- 怪我予防の為、ヘルメット・帽子等の頭部を保護するものをご着用ください。
- [「実施要項\(PDF\)」](#)を掲載します。



● 班編成とワークショップのローテーション

班	人数	生年月日			ワークショップのローテーション			
					18日午前	18日午後	19日午前	19日午後
1	17	1945/10/08	~	1961/02/01	A	B	C	D
2	17	1961/03/08	~	1964/04/29	B	A	D	C
3	17	1964/05/15	~	1969/06/18	C	D	A	B
4	18	1969/06/20	~	1999/05/21	D	C	B	A

● ワークショップとローテーションの解説

- a. 講師による4つのワークショップを開講します。
- b. 各ワークショップには、テーマが設定されています。(例：2023年研修課題、ポール入門・体験)
- c. 参加者の皆様は、班ごとに決められた枠のワークショップに参加ください。
例) 1班の方は、19日午前は A のワークショップに参加ください。
- d. ポール入門・体験のワークショップでは、雪上の状況により、レーシングエクササイズ(ポール無しの雪上トレーニング)になる場合もあります。事前にご了承ください。

日影ゲレンデの集合場所

